

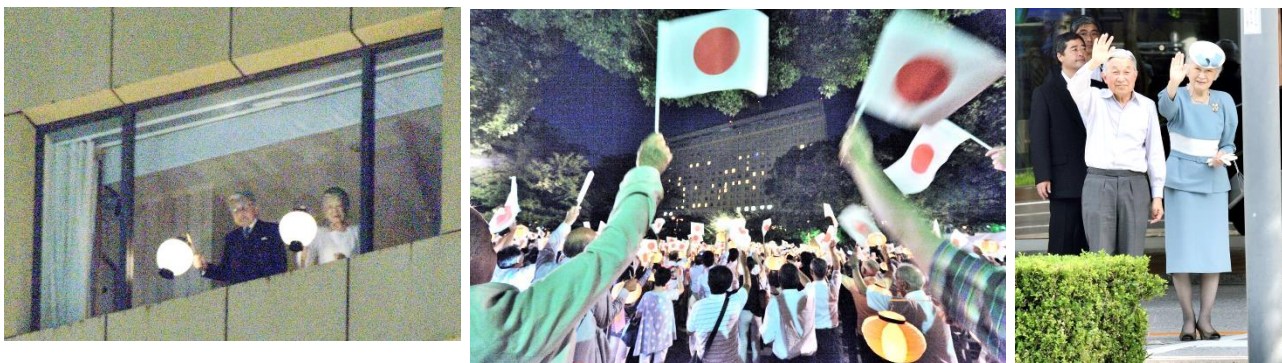
日本会議 愛知県本部  
〒464-0836  
愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302  
E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL:052-763-4678  
FAX:052-763-4588



# あいち通信 第七十二号

## 天皇后両陛下下提灯奉迎の御報告と御礼



天皇后両陛下におかれましては、去る七月二十六日より二十八日までの三日間、愛知県各所を行幸啓なされました。

私も日本会議愛知県本部では、御到着の二十六日に約千名の参集を得て、盛大に提灯奉迎を、開催させていただくことができました。皆様からの御支援と御協力に心より感謝申し上げます。

午後七時十五分からの奉迎式典は、愛知県議会議員、名古屋市会議員他多数のご来賓をお迎えして、厳粛かつ真心こもった式典となりました。

式典終了後、会場南側に建つ名古屋観光ホテルに向かい、両陛下のお出ましを待ちつつ、提灯に点灯。午後八時十五分、両陛下はホテルの一室より、御部屋の明かりを落とされ、御自ら御用意なされた提灯を左右に振って、御答礼賜ったのでした。参集した人々は、両陛下の提灯に合わせ左右に振ってお応えします。まさに君民一体の国柄が現れた聖なる時間でした。「天皇陛下万歳」、「皇后陛下万歳」を声の限りに三唱し日本人に生まれた幸せを深く思わせていただきました。

この度の、行幸啓は御即位より六回目、五年ぶりでした。いつの日か再び愛知県に行幸啓賜るとを念願しつつ、御報告並びに御礼とさせていただきます。

※提灯奉迎終了後、両陛下より宮内庁長官官房を通じて、私どもにお言葉を賜りましたので、謹んでお伝えいたします。

皆さんの提灯は大変きれいでした。どうか気をつけてお帰り下さい。

平成二十七年八月吉日  
日本会議愛知県本部 会長 重富亮

## 名古屋西部支部 街頭宣伝活動 実施の報告

名古屋西部支部は七月三十日の木曜日、朝七時半から一時間ほど毎度おなじみの地下鉄東山線・高畑駅にて『憲法改正』の街頭活動を行いました。西春日井支部から支部長の水田さんがお手伝いに来て下さいました。また、港区在住の女性会員さんも参加して下さいました。この朝も本当に蒸し暑く、まだ七時半だというのに始める前から全身汗が噴き出してききました。

しかしながら女性会員さんは出勤前だというのにわざわざ早く起きてこの街宣に参加して下さいました。その熱意には本当に頭が下がります。水田さんも七時には高畑駅に到着して、六時に家を出たと聞きました。女性のパワーには本当に驚かされます。本当に元気いっぱいのお二人でした。私も女性に負けたいように、この活動を頑張りたいと思います。

(名古屋西部支部 副支部長 江場寛一)



## 報告・名古屋東部支部 第二十二回勉強会、街頭演説活動実施!

### 街頭演説活動実施!

※第一部※ ●開催日時 七月二十日(月祝) 午後一時〜午後二時三十分 ●会場 昭和生涯学習センター 第一集会室 ●会費 五百円 ●参加者数 五名(勉強会)テーマ:「安保護法案について他」:メディアでも多く取り上げられている安保護法案ですが、その中身についてはあまり語られていないという点を踏まえ今回の安保護法案でどのような内容を議論されているかを確認しました。また、十月に企画しておりますタウンミーティングについても話し合いました。

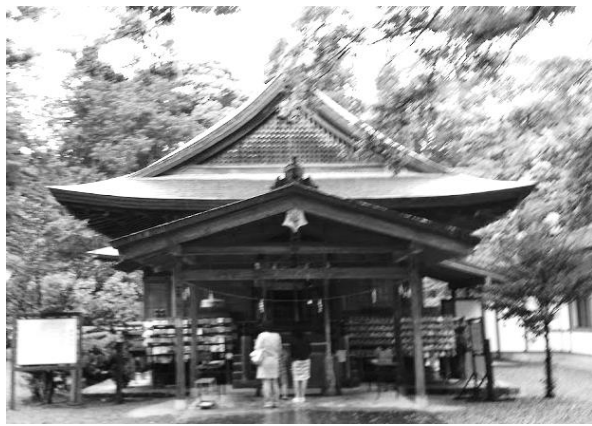
※第二部※ ●街頭演説活動 ●開催日時 同日 午後三時〜五時 ●場所 昭和区 御器所交差点南西角地 ●会費 無料 ●参加者数 八名(街宣)真夏の陽気で汗ばむ中でしたが沢山の方に集まって頂き自主憲法制定へ向け有意義な活動を行うことができました。足を止めて下さった方に自主憲法制定の必要性をお話させて頂いたり、チラシの内容を説明させて頂いたり等、少数ながらも自主憲法制定の必要性をお伝えする事ができました。☆次回予定 八月二十三日(日) ●内容 街頭演説活動「自主憲法制定について」 ●場所 御器所交差点周辺 ●時間 午後三時〜五時 ※終了後、付近の喫茶店にてミーティングを予定しております(会費五百円) ☆次世代の党タウンミーティング(元CON)にて名古屋東部支部が後援となり協力する事となりました。(十月十八日)日曜、午後一時三十分開場、名古屋企業福祉会館(名古屋市中区大須二一九-三六) ●お問合せはメール(Takehashi.katou@hotmail.co.jp 加藤貴之宛)までお気軽にご連絡の程、宜しくお願致します。

(名古屋東部支部 事務局長 加藤貴之)



陵墓参拝記 その七

五月の黄金週間に家族で館山寺温泉に一泊旅行をしました。子供の目当ては浜名湖パル、妻の目当ては温泉でゆつたり、私の目当ては陵墓参拝。後醍醐天皇の皇子、宗良親王のお墓です。浜名湖から北の方角に数キロ行ったところに井伊谷(いのや)という地名があります。南北朝時代にこの地域を支配していた豪族が後に彦根藩主となる井伊氏です。今年の大河ドラマ「花燃ゆ」では高橋英樹が井伊直弼役で良い悪役ぶりを演じていました。南北朝時代に井伊道政は後醍醐天皇の皇子、宗良親王を奉じて南朝方として戦いました。勤皇派を弾圧した九世孫の直弼とは大きな違いです。宗良親王は遠江と南信濃を拠点として北朝勢力と戦っていました。薨去あそはされた地については諸説ありますが、お墓は井伊谷にあります。まずは井伊谷宮を参拝しました。二礼二拍手一礼。



その後お墓を参拝させていただきました。お墓の入り口は鉄扉が閉ざされ錠ざされています。その先から参道が右に直角に折れてその先に鳥居があるため入り口からは鳥居が見えませんが、鳥居正面となるように敷地を回り込み石垣越しにお参りさせていただきました。二礼二拍手一礼。



宗良親王のお子である尹良親王は井伊谷でお生まれになり南北朝合一後、なおも三十年余り戦い続け南信濃で薨去あそはされています。長野県下伊那郡阿智村にお墓があります。いずれ参拝させていただきますと思います。(そのひと月後の六月下旬に参拝しました。二礼二拍手一礼。)

さて、この地にはもう一方皇族がいらっしゃいました。同じく後醍醐天皇の皇子である元選王です。宗良親王はお亡くなりになる前に元選王のためにお寺をお造りになったと伝えられています。そのお寺が臨濟宗方広寺派大本山である方広寺です。この開山御廟が元選王のお墓です。かの便利サイトには一般公開していないために車の通れない林道を二十分ほど歩いて開山御廟の正面にたどり着いたとあり、そのため参道入口近くにある宮内庁の看板の写真もありませんでした。私は拝観料を支払うときに受付の女性に訊ねましたが、やはり一般公開していないとのこと。パンフレットにもそう記載されていました。境内に入ると本堂と半僧坊真殿という建物を結び渡り廊下のところに「開山御廟参道」の石碑がありました。どうやら渡り廊下をくぐって進んでいけば開山御廟にたどり着けそうです。ちょうど私の背丈ほどの高さの上に渡り廊下があり私の胸の高さくらいに竹の棒が横に渡ってあります。

よく色々なお寺を拝観した際、立ち入り禁止代わりに竹の棒が横に渡っているので、当然こもそうなのでしよう。渡り廊下は拝観客たちが歩いています。でもお寺の人の目はありません。決断するのにさほど時間はかかりませんでした。正面突破で参拝させていただきました。合掌参道にある宮内庁の看板もすっきり撮影できました。その後、本堂、半僧坊真殿などを拝観させていただきました。(愛知県本部事務局 松川秀康)

事務局日誌(七月) 服部守孝

一日(水)愛知縣護国神社月並祭に南部文宏県議と参列。天皇皇后両陛下の愛知県行幸啓が発表となり、提灯奉迎を企画。来る七月二十六日の夕刻、御宿泊の名古屋観光ホテル北隣の下園公園にて、千名規模で開催することとなった。本日より、協力団体への訪問活動を開始。  
三日(金)美しい日本の憲法をつくる国民の会より全国キャラバン隊が来県。午後より愛知県議会議長、名古屋市長を代表訪問。その後、名古屋駅前にて街頭キャンペーンを実施。夜は、キャラバン隊と地元役員との交流会を開催し、和やかな一夕を過ごした。  
四日(土)重富亮会長より事務局に「台湾マンガ」が届く。早速、親しい友人におすそ分け。家でも皆が大喜びでいただいた。  
五日(日)第七十回愛知縣護国神社清掃奉仕に参加。その後、提灯奉迎協力依頼のため訪問活動。各所で、動員と協賛の快諾をいただいた。  
十日(金)全日本学生文化会議の柘島明美さん来局。彼女は、柘島事務総長の令嬢であり、昨年、土光杯弁論大会で優勝した才女である。現在は、学生の育成担当として、各地を巡っておられる。  
十一日(土)自民党愛知県連大会に参加。話題は安保法制や経済

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 9月6日(日)午前8時開始、9時終了予定。
- 引き続き10月4日(日)午前8時より実施予定。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社屋の木杵拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。
- ★8月2日は、16名の方が参加していただきました。1名の方が初参加でした。ありがとうございました。



(8月2日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。

問題に終始して、憲法改正にまで及ばなかった。その後、知多支部例会に参加。終了後は、有志にて暑氣払い。談論風発。  
十四日(火)辻秀樹愛知県議会議員来局。辻県議は、千種区選出でわが事務所と同学区にお住まいであり、先月入会もいただいた。本所ならば、こちらから出向くべきところを態々お越しいただき恐縮した次第である。  
十五日(水)県警本部へ。提灯奉迎につき、警衛担当官と打ち合わせを済ませた。  
二十一日(火)所用にて長野県へ。時間を取って、駒ヶ岳千畳敷カールへ登る。夏山の景色と涼を満喫した。  
二十五日(土)明日の備品最終チェックを済ませます。今日は五十七歳の誕生日。フェイスブックでは沢山の方より、お祝いメッセージをいただいた。  
二十六日(日)いよいよ、本日より二十八日までの三日間、天皇皇后両陛下が愛知県を行幸啓される。御滞在中の平安を心より祈念申し上げ、愛知縣護国神社を参拝。午後から提灯奉迎の設営にあたる。猛暑の中を、二十名の方にスタップとしてお手伝いいただいた。

日本政治経済研究所 公開夏季セミナー

ペナルティとしての日本国憲法  
米国人の視点で見た問題点とは  
講師 ケント・ギルバート氏 (弁護士・タレント)  
○日時 九月十二日(土) 十二時半開場 十三時十五分開会 十五時閉会  
○会場 名古屋マリオットアソシアホテル 十七階 ルピナスの間  
○会費 一〇〇〇円  
お問い合わせ 日本会議愛知県本部事務局

た。  
二十七日(月)藤沢忠将名古屋市長よりお電話をいただく。本日、両陛下との昼食会に陪席されたり、天皇陛下から「歓迎していただきありがとうございます」との御言葉と、皇后陛下からは「皆さまが振るってくれた提灯が本場にきれいに見えました」との御言葉を賜ったとのこと。嬉しくて、有難くて、涙が出た。  
三十一日(月)第十四回もうひとつの戦争展の初日。午前中は全員体制で設営にあたる。午後一時に予定通り開場できた。多数の来場者を期待したい。